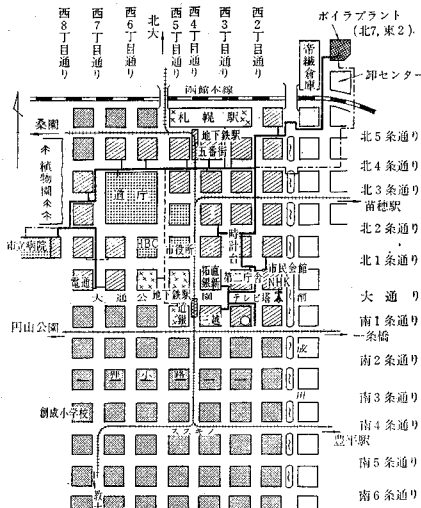


計画する。
各期別規模別内訳：

期別	第1期	第2期	第3期	第4期	計
ボイラー容量 (Gcal/H)	25×2	40×1	40×1	40×1	170
数	2基	1基	1基	1基	5基
ボイラー容量が対応できる熱負荷 (Gcal/H)	56	45	45	45	191
年次割 (昭和/年)	43~45	46~47	48~49	50~52	

第1期工事建設費：約 24 億円
期別熱供給地域と配管工事範囲：図-1 のとおり。

図-1 期別熱供給地域と配管工事範囲
(44.3.10 現在)



期別	熱供給		配管(主管)工事	
	地域	開始年	範囲	工期
第1期計画		昭和46(秋)	——	昭和44(春)~46(春)
第2期計画		(予定)昭和48(秋)	----	(予定)昭和47(春)~48(秋)
第3期計画		(予定)昭和50(秋)	----	(予定)昭和49(春)~50(秋)
第4期計画		(予定)昭和52(秋)	検計中	(予定)昭和51(春)~52(秋)

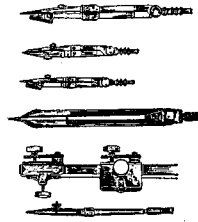
※配管ルートには行き、返りの管が2本並列に埋設される。
配管ルートの太線は主管、細線はブランチ管

コンクリート標準示方書

昭和42年版

B 6・438ページ 1000円
会員特価 800円 円100円

学校教材として
最適の指導基準
昭和28年制定
以来の大改訂版



特上製豪華本
A 4 170ページ
色刷4ページ
折込付図20枚
定価 1300円
会員価 1100円
(円130円)

土木学会土木製図基準改訂委員会編 土木製図基準 付録・製図のかき方

第1編 総則 第2編 鋼構造物 第3編 コンクリート構造物
第4編 測量その他 各編条文と解説つき 付録・製図のかき方
第1章 製図室および製図用の器具と材料・第2章 基本製図
第3章 簡単な図学 第4章 投影法 第5章 図面の計画と利用
第6章 都市・地域計画の製図
追補・1 製図に関係のある規格 2 参考文献ほか
添付図面■橋梁(一般図・プレートガーダー・合成桁・トラス・
ラーメン・箱桁・T桁・橋脚・橋台・PC橋) ■鉄道計画■道路
計画■河川計画■ダム計画■下水道計画・A3判 20枚
郵便番号一六〇東京都新宿区四谷二丁目
振替 東京二六八二八・電(351)五二三八
土木学会